

令和6年度

予算特別委員会資料

教育委員会事務局

こども未来部学校教育課

令和6年度加東市教育委員会学校教育課予算概要

- 1 児童生徒の考える力を高める授業実践事業 300 千円
児童生徒の考える力、活用する力を高めるため、教科指導に優れた講師を校内研修会に招き、教職員の指導力向上を図ります。
- 2 多文化共生推進事業 3,422 千円
日本語指導が必要な外国人児童生徒に対し、教職員や児童生徒とのコミュニケーションの円滑化を促すとともに、生活適応や学習支援、心の安定を図り、学校生活への早期適応を促進するため、多文化共生サポーターや多言語相談員、こども日本語支援員を学校に派遣します。
- 3 プロから学ぶ「かとう夢授業」事業 4,468 千円
小学校では、理科や図画工作の授業にスペシャリスト講師を派遣し、児童生徒の学びに向かう力を育むとともに、プロロードレーサーによる自転車教室を開催します。また、中学校では、部活動で県内のプロスポーツチーム等の指導を受ける機会をつくり、プロの技能や生き方・高度な専門性に触れ、技能の向上や生徒の夢に向かう力を育みます。
- 4 加東スタディライフ実施事業 628 千円
児童生徒の自主的な学習意欲を向上させ、学習習慣の定着を図るため、指導員（教員免許保有者や教員を目指す学生等の地域人材）を配置し、「自主学习室」を開設します。
- 5 放課後補充学習推進事業 830 千円
児童生徒の学習習慣の定着と基礎学力の向上を図るため、教員免許を有する指導員を配置した放課後学習の場を開設し、児童生徒の自主的な学習を支援します。
- 6 学習支援員配置事業 8,510 千円
児童生徒の学習上のつまずきや個別の支援が必要な児童生徒にきめ細かく対応するため、学習支援員として、教員免許保有者、教員を目指す学生等の地域人材を各学校に配置します。
- 7 スクールロイヤー配置事業 895 千円
社会情勢の変化に伴う課題及び保護者等への対応について、学校が弁護士に相談できる体制を整えることで諸問題の重篤化を防ぐとともに、保護者対応に教職員の多大な時間を要さず、子どもと向き合う時間を確保するため、スクールロイヤーを配置します。

- 8 学習検定（漢検・算検）チャレンジ事業 1,556 千円
小学 3 年生～6 年生を対象に「漢検」と「算検」に挑戦する機会を提供し、自分の好きな分野や得意分野で検定に挑戦することを通して、興味関心や学習意欲を高めます。
- 9 児童生徒の理解促進事業 1,772 千円
学級集団の状態（児童生徒の心理面）を把握するため、市立学校 4 年生以上の全児童生徒を対象に hyper-QU テストを実施します。その結果を活用して、全学校で事例検討会を開催し、不登校支援やいじめ防止に向けた組織的な取組を推進します。
- 10 学力向上推進事業 2,290 千円
児童生徒の学力向上を図るため、学力向上プロジェクト委員会を開催します。また、小学 3 年生～中学 2 年生を対象に学力調査と意識調査を実施し、学習上のつまづきを把握し分析した結果を授業改善に生かします。
- 11 教育課題チャレンジ事業 400 千円
教職員の自主的な取組により、課題意識を高め実践的指導力の向上を図るとともに、新たな教育実践の開発を促し、課題解決に向けた支援を行います。また、市が抱える教育課題の改善を図り、小中一貫教育を推進します。
- 12 ICT 教育推進事業 23,013 千円
児童生徒の情報活用能力の育成や教員の ICT 活用指導力の向上を図るため、教員研修を実施するとともに、小中学校に ICT 支援員を週 1 回程度派遣し、効果的な ICT 活用の提案や ICT を活用する授業の支援を行います。また、1 人 1 台パソコンを活用するために必要な教材の整備を行うとともに、自動採点システムの導入を継続し教員の業務改善を図ります。令和 6 年度からは、令和の日本型学校教育を推進するため、モデル校を設置し、ICT を最大限活用した「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図るとともに、特別支援教育ソフトを導入し、AI を用いたアセスメントを行うことで、1 人 1 人の教育的ニーズに応じた指導計画の作成、特性に応じた教材の提供を行います。
- 13 子どもの体力向上推進事業 953 千円
「加東市子どもの体力向上推進委員会」を開催し、すべての児童生徒の体力テストのデータ分析を行い、義務教育 9 年間を通じた中長期的な体力向上の取組を行います。また、P.E. マスターとして、県立社高校生が小学生を支援し、運動習慣の定着及び体力の向上を図ります。
- 14 スクールソーシャルワーカー配置事業 6,554 千円（人事課予算）
児童生徒が置かれた生活環境等の改善を図るため、各中学校を拠点校にし、外部福祉関係機関とのネットワークの構築、学校内におけるチーム体制の構築や保護者支援を行います。

- 15 語学（英語）指導員派遣事業 40,953 千円（学校教育課予算＋人事課予算）
児童生徒の英語によるコミュニケーション能力を向上させるため、学校にALTを配置し、学校の英語教育の充実を図ります。また、「かとう英語ライセンス制度」や「わくわく英語村」の実施、英検にチャレンジする機会の提供（中学生対象：年1回）を通して、英語学習への意欲を高めめます。
- 16 部活動指導員配置・外部指導者派遣事業 16,148 千円（学校教育課予算＋人事課予算）
中学校の部活動において、大会引率・監督ができる部活動指導員を配置し、部活動の充実及び顧問の負担軽減を図るとともに、専門的な指導力を有する外部指導者を派遣し、専門的な技術指導や活動中の安全確保を行います。また、部活動の地域移行に向けた準備を進めます。
- 17 小学校外国語教育推進事業 1,259 千円
小学校英語教育の推進を図るため、英語の音声と文字をつなぐ指導（ジョリーフォニックス）を行います。また、小学校と中学校の英語教育の円滑な接続を図るため、GTEC Juniorを小学6年生を対象に実施します。
- 18 スクールサポートスタッフ配置事業 19,281 千円（学校教育課予算＋人事課予算）
教員が本来の業務に集中し、児童生徒と向き合う時間を確保するため、教員の事務的業務や感染予防対策のための業務を担うスクールサポートスタッフを配置します。
- 19 不登校対策事業 1,433 千円
不登校の未然防止と早期発見、学校復帰に向けた研修や情報交換を行います。また、不登校児童生徒が安心して過ごせる場所を提供するとともに、個に応じた相談・支援等を行います。不登校支援研究推進指定校を指定し、不登校児童生徒支援についての研究・実践を継続します。また、市立小学5年生を対象に不安への対処行動療法を学ぶことで、中長期的な不登校の未然防止を図ります。
- 20 小学校体験活動事業 8,791 千円
小学校3年生を対象に自然観察や栽培・飼育などの体験型環境学習を実施します。また、小学校5年生を対象に4泊5日の自然学校を行い、家庭や学校を離れた長期宿泊体験により、社会的な自立の基礎を培うとともに自然への畏敬の念や命の尊さを学ぶため、体験教育を推進します。
- 21 小中学校人権教育講演会事業 1,790 千円
生命の大切さや人権尊重の心、自立心等を育むとともに、子供たちに夢を持って生きることのすばらしさを伝えるため、小学5・6年生と中学生を対象に人権教育講演会を開催します。

- 22 人権教育スキルアップ事業 227 千円
歴史研究の深まりによって、教職員が新たな視点で同和教育や人権教育を研修し直す必要があるため、教職員を対象にした研修を行い、新たな知識や視点を得ることで、人権教育の指導の充実を図ります。
- 23 青少年センター運営事業 2,331 千円
街頭補導及び相談活動、補導委員の研修、広報活動、関係機関・団体との連絡調整等により、児童生徒の安全と青少年の非行防止、健全育成及び環境浄化を図ります。

(様式1)

歳入予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科		目		本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	予 算 見 積 概 要	
	款	項	目	節					
32～ 33	17	02	教育費県補助金	小学校費補助金	1,681	1,003	678	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金 (補助率 2/3 補助上限210千円/校)	
						1,050	0	1,050	不登校児童生徒支援員配置事業補助金 (補助率 1/2 補助上限525千円/校)
				中学校費補助金	442	381	61	わくわくオーケストラ教室事業バス利用補助金 (補助率 1/3)	
					1,350	1,350	0	トライやるウィーク推進事業交付金 (@150千円×9クラス)	
					900	882	18	スクールソーシャルワーカー配置事業補助金 (補助率 1/3)	
					631	0	631	スクール・サポート・スタッフ配置事業補助金 (補助率 2/3)	
					5,893	4,396	1,497	中学校部活動指導員配置事業補助金 (補助率 2/3)	
					1,575	0	1,575	不登校児童生徒支援員配置事業補助金 (補助率 1/2 補助上限525千円/校)	
						3,396	3,317	79	小学校体験活動事業費県補助金
	17	03	総務費県委託金	統計調査費委託金	33	29	4	教育統計調査市町交付金	
34～ 35	17	03	教育費県委託金	教育総務費委託金	812	5,336	△ 4,524	ひょうごがんばり学びタイム委託金	

(様式1)

歳入予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位：千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科 目				本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	予 算 見 積 概 要
	款	項	目	節				
40～ 41	22	06	雑入	雑入	1,094	1,116	△ 22	日本スポーツ振興センター保護者等負担金 小学校 @460×1,605人=738,300円 @460×1人=460円 (R5転入生分) @550×1人=550円 (体験入学) 中学校 @460×770人=354,200円 @460×1人=460円 (R5転入生分) @550×1人=550円 (体験入学)

(様式2)

歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科		目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳		予 算 見 積 概 要		
	款	項	目				事 業				
84～ 85	02	05	基幹統計費	教育統計調査	33	29	4	県支出金	33	教育統計調査(学校基本調査)	33
90～ 91	03	01	社会福祉総務費	青少年問題協議会 運営事業	58	58	0	一般財源	58	青少年問題協議会運営事業	58
194 ～ 197	10	01	教育指導費	教育指導事業	107,689	93,670	14,019	県支出金	5,524	夏季研修・教職員研修	100
								そ の 他	1	日本語指導研修	15
								一 般 財 源	102,164	「今のうちに力をつけたい」 教員サポートシステム	50
										児童生徒の考える力を高める 授業実践事業	300
										教育研究所員会	25
										多文化共生推進事業	3,422
										学校評議員会報償費	270
										いじめ問題対策委員会	6,535
										プロから学ぶ「かとう夢授 業」	4,468
										自主学習室「加東スタディラ イフ」実施事業	628
放課後における補充学習等推 進事業	830										
学習支援員配置事業	8,510										

(様式2)

歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位：千円)

予 算 明 書 ペ ー ジ	科 目			本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳	予 算 見 積 概 要	
	款	項	目					事 業	
								スクールロイヤー配置事業	895
								家庭教育支援事業	390
								学習検定（漢検・算検）チャレンジ事業	1,556
								児童生徒の理解促進事業	1,772
								学力向上推進事業	2,290
								教育課題チャレンジ事業	400
								ICT教育推進事業	23,013
								子どもの体力向上推進事業	953
								語学（英語）指導員派遣事業	31,842
								部活動外部指導者派遣事業	467
								学校保健委員会報償費	96
								部活動指導員配置事業（学校教育課予算分）	3,877
								部活動地域移行事業	215
								小学校外国語教育推進事業	1,259

(様式2)

歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位：千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科 目			本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳		予 算 見 積 概 要	
	款	項	目				事 業			
									スクールサポートスタッフ配置事業(学校教育課予算分) 11,442 その他教育指導事業 2,069	
196 ～ 197	10	01	教育指導費	校長会事務事業	3,402	3,266	136	一般財源	3,402	校長会事務事業 3,402
200 ～ 201	10	01	不登校対策事業費	不登校対策事業	1,433	1,929	△ 496	一般財源	1,433	適応教室指導員等謝礼 240 カウンセラー等謝礼 150 講師等謝礼 375 その他不登校対策事業 668
204 ～ 205	10	02	学校管理費	小学校管理事務事業	1,771	1,753	18	そ の 他	747	日本スポーツ振興センター共済掛金 一般@935×1,608人=1,503,480 転入@935×2人=1,870 準要保護@935×272人=254,320 要保護@55×3人=165
								一般財源	1,024	兵庫県学校保健会分担金 11
206 ～ 207	10	02	教育振興費	小学校体験活動事業	8,791	7,887	904	県支出金	3,396	小学校体験活動事業 8,791
								一般財源	5,395	自然学校：5年生 環境体験事業：3年生

(様式2)

歳出予算説明書

(一般会計)

(こども未来部学校教育課) (単位:千円)

予 算 説 明 書 ペ ー ジ	科		目	本 年 度 予 算 額	前 年 度 予 算 額	比 較	本 年 度 予 算 財 源 内 訳		予 算 見 積 概 要		
	款	項	目				事 業				
208 ～ 209	10	03	学校管理費	中学校管理事務事業	865	896	△ 31	その他	360	日本スポーツ振興センター共 済掛金 一般@935×771人=720,885 準要保護@935×149人= 139,315 要保護@55×1人=55	861
								一般財源	505	兵庫県学校保健会分担金	4
216 ～ 217	10	5	人権教育費	人権教育事業	2,030	1,813	217	一般財源	2,030	人権教育事業	13
										小中学校人権教育講演会事業	1,790
										人権教育スキルアップ事業	227
218 ～ 219	10	05	青少年センター費	青少年センター運 営事業	2,331	2,145	186	一般財源	2,331	青少年センター運営費	2,331